

けんせつ 宇都宮

CONSTRUCTION

vol. 336

2026

【題字】 宇都宮市長 佐藤栄一 様



わたらせ渓谷鐵道 写真提供：三正建設(株) 船見 佳正



一般社団法人 宇都宮建設業協会

会長あいさつ



新年度に向けて

一般社団法人 宇都宮建設業協会

会長 野澤 充広

5月20日に開催された令和8年度通常総会におきまして、引き続き会長職に選任をいただきました。新執行部一同、皆様のご期待に沿えるよう誠心誠意全力を尽くす所存でありますので、皆様方のご支援を心からお願い申し上げます。

さて、改めて令和7年度を振り返りますと、昭和21年に「宇都宮土建業組合」として発足以来80周年を迎え、11月には多くのご来賓、そして会員の皆様のご出席のもと記念式典を開催するとともに、記念誌の発行などの記念事業を実施してまいりました。

一方で、宇都宮市から新たに水防協力団体の指定を受けるとともに、5月には国の利根川水系総合水防演習が、8月には県市合同総合防災訓練が、それぞれ当協会も参加して宇都宮市の道場宿緑地において開催され、私たち地域の建設業が担う「地域の守り手」としての役割を再認識した年でもありました。

このような中で、近年の気候変動の影響により頻発化、激甚化している豪雨や台風の被害、近い将来発生することが想定されている首都直下地震等の巨大地震などに対する事前防災・減災の推進、さらには老朽化した社会インフラの再構築など、わが国にとって避けることのできない課題である国土強靱化のさらなる推進が求められる中

で、われわれ地域の建設業には、人々が豊かで持続可能な生活を営むために必要な社会生活基盤づくりの担い手としての期待が寄せられています。

また、国土交通省などが提唱する「新4K（給与がよく、休暇が取れ、希望が持てて、かっこいい）」の実現を目指し、長年の課題である、長時間労働の是正はもちろんのこと、さらなる働き方改革の推進や生産性の向上等を早急に進めることにより、建設業で働く人々や建設業を目指す若者が、夢と誇りを持って活躍できる魅力ある職場づくりに取り組んでいくことが必要不可欠となっています。

今年度におきましても、引き続き不安定な社会経済状況が続くものと思われませんが、昨年度の創立80周年を組織のさらなる進化に向けた出発点ととらえ、地域社会を支える基幹産業として諸法令の順守やコンプライアンスの徹底を図り、総合的な労働災害防止対策に一丸となって取り組みながら、社会資本の整備はもとより、大規模地震や異常気象時の対応、さらには地域貢献活動など、地域に根差した活動を積極的に展開するとともに、会員企業の健全で持続的な経営基盤を構築していくための各種事業に積極的に取り組んでいく所存でありますので、皆様の一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

令和8年度 通常総会

2026.5.20^水

令和8年5月20日、東武ホテルグランデにおいて、令和8年度通常総会が開催され、会員74名（うち委任状出席19名）が出席した。

総会冒頭、野澤会長は当協会が昨年度に創立80周年を迎え、記念式典や会員親睦旅行、記念誌発行など、数々の記念事業を無事実施できたことに対し、会員各位の協力と支援に感謝の意を述べた。

また、衆議院議員選挙及び参議院議員選挙において、当協会が推薦した候補者が見事当選を果たしたことに触れ、会員による力強い支援活動に対し、改めて謝意を表した。

さらに、宇都宮市より新たに水防協力団体の指定を受けたことや、国・県・市が実施する各種防災訓練に参加したことを報告し、地域建設業が担う「地域の守り手」としての役割と責任の重要性を改めて認識した一年であったと振り返った。

加えて、建設業界を取り巻く環境が大きく変化する中、当協会では労働災害防止対策やコンプライアンスの徹底、安定的な事業量確保に向けた要望活動を推進するとともに、働き方改革や入札契約制度改善に関する発注機関との意見交換を積極的に行ってきたことを報告。今後も社会資本整備や地域経済

を支える担い手として、会員一丸となり業界発展に取り組んでいきたいと述べた。

続いて、永年勤続役員及び永年勤続委員の表彰が行われた後、令和7年度事業経過報告並びに収支決算報告、令和8年度事業計画及び収支予算案について審議が行われ、いずれの議案も満場一致で原案どおり承認された。

続く役員改選では、会長に野澤充広氏（㈱野澤實業）が再任されたほか、新副会長に渡辺眞幸氏（渡辺建設㈱）を選任。副会長には荒井学氏（宇都宮土建工業㈱）、渡邊幸雄氏（中村土建㈱）、入江誠氏（大幹建設㈱）が再任され、専務理事には芳賀教人氏（事務局）、常務理事に高橋功氏（事務局）がそれぞれ選任された。

（鹿野雄久）



上野勝弘様



高田浩行様

令和8年度総会 永年勤続役員・委員表彰

1. 表彰規程第3条第2号 （永年勤続役員表彰）

20年…………… 上野 勝弘 様《上陽工業㈱》
10年…………… 渡邊 幸雄 様《中村土建㈱》
片嶋 常隆 様《片島建設工業㈱》
増渕 勝明 様《㈱増渕組》

3. 表彰規程第3条第3号 （永年勤続委員表彰）

25年…………… 高田 浩行 様《㈱高田組》
手塚 誠 様《㈱テツカ産業》
20年…………… 阿久津信一 様《晋豊建設㈱》
15年…………… 原 賢一郎 様《アズマ原総業㈱》

おめでとうございます

新任挨拶



『“安心・元気なとちぎ”を共に創る 未来につなぐ 県土づくり』の実現に向けて

栃木県県土整備部長 横尾 元 央

この度、栃木県県土整備部長に就任いたしました横尾でございます。

宇都宮建設業協会の皆様には、平素より県土整備行政の推進に格別の御理解と御協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、建設業は、社会資本の整備やメンテナンス等の担い手であると同時に、地域経済・雇用を支え、災害時には最前線で県民の安全・安心の確保を担う「地域の守り手」として、県民生活や経済活動を支える大きな役割を担っています。しかし、人口減少・少子高齢化が深刻化する中、就業者の高齢化・若年者の入職の減少が見込まれ、将来の担い手の確保が厳しい状況にあります。このため、県ではインフラ分野におけるDXの推進に加えて、働き方改革の促進や現場環境の改善、県民への魅力発信などに積極的に取り組み、建設業の持続的な発展を図って参ります。

また、県土整備部では、令和8年度から令和12年度の5年間における県土づくりの各分野において重点的に進めていく施策や目標を示した「県土づくりプラン（2026-2030）」を令和8年3月に策定しました。これら県土づくりの各施策を着実に推進し、『“安心・元気なとちぎ”を共に創る 未来につなぐ 県土づくり』を進めて参りますので、今後ともより一層の御理解と御支援をお願いいたします。

結びに、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の更なる御活躍を祈念申し上げまして就任の挨拶とさせていただきます。



「担い手と地域が元気に輝く栃木の農業～ 農業やるなら栃木県～」の実現に向けて

栃木県河内農業振興事務所長 渡辺 憲 司

この度、栃木県河内農業振興事務所長に就任いたしました渡辺でございます。

宇都宮建設業協会の皆様には、日頃から県農政の推進、とりわけ農業農村整備の推進につきまして、特段の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、農業・農村を取り巻く情勢は、担い手の減少や高齢化の進行、地球温暖化への対応、また最近では、主食用米の過剰在庫による価格低下への懸念や、中東情勢の緊迫化等に伴う農業資材等の供給不安や価格高騰など、様々な課題を抱えています。

このため県では、情勢の変化に的確に対応しながら、農業・農村を次の世代へしっかりと引き継いでいくため、今年度から始まる「とちぎ農業未来共創プラン」において、「担い手と地域が元気に輝く栃木の農業～ 農業やるなら栃木県～」を将来像として掲げ、地域の強みを最大限に生かしながら各種施策を積極的に展開して参ります。

農業農村整備においては、こうした施策を支えるため、スマート農業に適した農地の大区画化や農業水利施設の長寿命化対策・省力化技術の導入、防災・減災対策等に取り組んで参ります。

今後とも引き続き当地域の農業農村整備の円滑な推進に向け、尚一層の御支援をお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の御活躍を御祈念申し上げまして、新任の挨拶とさせていただきます。



「地域経済の持続的な発展」を目指して

宇都宮市理財部長 池 羽 満

この度、宇都宮市理財部長に就任いたしました池羽でございます。

宇都宮建設業協会会員の皆様には、日頃より本市の市政運営に格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本市は、今年度、市制130周年の節目の年を迎えることとなります。人口減少・少子超高齢化の中にありましても、夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」の実現に向け、様々な施策・事業に取り組みながら、本市に「人を呼び込み・稼ぐ力」をもたらす未来への投資を戦略的に進めてきたところであります。

特に、「3環状12放射道路」の全線開通やライトラインの西側延伸による交通ネットワークの強化のほか、JR宇都宮駅西口及び大通り沿線における魅力あるまちなかの創出など、貴協会会員の皆様の御協力のもと、持続可能なまちづくりの土台となるNCCの形成に取り組んでいるところであります。

こうした取組を着実に進めていくためには、行財政運営の基盤である市税の役割が重要でありますことから、市税の適正かつ公平な負担はもとより、納付しやすい環境の整備や納税意識の醸成に取り組んでいるところであります。貴協会会員の皆様におかれましては、従業員の納付意識の啓発などに御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

また、入札契約制度につきましては、引き続き透明性・競争性・公正性の確保、品質の向上や円滑な施工に加え、地元企業の持続的な発展や地域経済の活性化が図られるよう、適正な運用に取り組んでまいります。

結びになりますが、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の更なる御活躍を祈念いたしまして、新任の挨拶とさせていただきます。

新任挨拶



安全・安心で持続可能なまちづくりを目指して

宇都宮市建設部長 菅 原 秀 雄

この度、宇都宮市建設部長に就任いたしました菅原でございます。

宇都宮建設業協会の皆様におかれましては、日頃より、本市の建設行政に格別の御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

特に、昨年度は、都心環状線が全線開通し、本市の都市の骨格となる3環状12放射道路が概成したことや、「利根川水系連合・総合水防演習」の開催にあたりまして、貴協会の皆様の御協力を賜り重ねて御礼申し上げます。

本市におきましては、本市が目指す都市の姿である「スーパースマートシティ」の実現に向け、持続可能なまちづくりの土台となる「NCC」の形成を図るため、道路やライトライン等の交通ネットワークの整備を着実に進めるとともに、長寿命化計画に基づき公共建築物や橋りょう等の適切な維持管理に取り組んでいるところであります。また、頻発化・激甚化する災害への対応力を高め、市民の生命や安全・安心な暮らしを守るため、浸水被害の軽減に向けた総合的な治水・雨水対策を計画的に推進しているところであります。

今後とも、本市の目指すまちづくりを進めるにあたっては、「地域の守り手」という高い意識と気概を持った貴協会の皆様の豊富な知識や経験、高度な技術力が必要不可欠となりますことから、より一層の御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、貴協会の益々の御発展と会員皆様の御活躍を祈念いたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。



「誰もが豊かで便利に安心して暮らし続けることができる都市」を目指して

宇都宮市都市整備部長 室 井 君 夫

この度、宇都宮市都市整備部長に就任しました室井でございます。

宇都宮建設業協会の皆様には、日頃より、本市のまちづくりに特段の御理解と御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本市では、人口減少や少子・超高齢社会を見据え、子どもから高齢者まで、誰もが豊かで便利に安心して暮らすことができ夢や希望がかなうまち「スーパースマートシティ」の実現に向け取り組んでいるところであります。

その具現化に向け、市制130周年を迎える令和8年度におきまして、都市整備部ではJR宇都宮駅周辺をはじめとする都市拠点や地域拠点へ各種支援施策を活用し機能誘導をより一層進めるとともに、再開発事業をはじめとした民間開発事業への支援や「安全で機能的な居住環境を形成する土地区画整理事業」、「地域特性に応じた良好な景観形成の推進」、「民間賃貸住宅を活用した新たな住宅セーフティネットの構築」、「生活に癒しや潤いを与える緑と憩いの拠点づくり」等に全力で取り組んでまいります。

また、これらの施策・事業を着実に推進し、「スーパースマートシティ」を実現していくためには、地域に根差し、地域に精通した貴協会の皆様の豊富な知識・経験、高度な技術力が必要不可欠でありますことから、今後とも、より一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の御活躍を祈念申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。



適正な施工と品質確保に向けて

宇都宮市検査室長 松 本 朝 行

この度、宇都宮市検査室長に就任しました松本でございます。

宇都宮建設業協会の皆様には、日頃より、本市の建設行政に特段のご協力、ご高配を賜りまして厚く御礼を申し上げます。

また、年々厳しさを増す夏季の記録的な猛暑に対し、様々な熱中症対策を講じながら、公共工事の品質確保にご尽力いただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

さて、検査室におきましては、公共工事を安全かつ適正に進めるため、施工体制の点検や各施工段階における中間検査等を実施し、円滑な施工や品質確保に取り組んでいるところでございます。

あわせて、本市の優良建設工事表彰を契機に、優れた施工技術とともに、「地域の守り手」である皆様の現場において、若手や女性の方々がより一層輝ける環境づくりがさらに広がることを期待しております。

今後も、建設DXや新技術等の積極的な活用を図り、働き方改革を加速させるなど、建設行政のさらなる充実を図ってまいりたいと考えておりますので、引き続き貴協会のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々のご発展と会員の皆様のご活躍を祈念申し上げます。新任の挨拶とさせていただきます。

2026.3.4 水



令和7年度建設業災害防止トップセミナー開催

令和8年3月4日に建設業労働災害防止協会栃木県支部宇都宮分会は、ホテルニューイタヤにて分会員100名出席のもと『令和7年度建災防宇都宮分会トップセミナー』を開催しました。

このセミナーは労働災害の防止に向け、基礎となる分会員の健全な経営基盤の確立及び建設産業の置かれた状況や将来の見通しに関する正しい情報を得るために開催しています。

冒頭に野澤充広分会長から「私たち建設産業は、社会資本整備の担い手として、さらには地域の守り手としての使命を担い、市民の皆様が安心・安全に暮らせる社会づくりに向け日々取り組んでいるところである

が、この重要な使命を将来にわたり責任を持って果たしていくためには、継続的な仕事量の確保や人材の確保など、解決しなければならない多くの課題がある。最後まで熱心な聴講をお願いする。」との挨拶がありました。

その後、宇都宮市地域・職域連携推進協議会（宇都宮市保健所）高木麻美氏より「建設業における健康づくりの取り組み」、株式会社TMC（宇都宮市男女共同参画事業受託者）三村貴夫氏より「女性活躍推進で輝く企業に」、アジア人材サポート協同組合の後藤治真斗氏より「外国人技能実習制度について」それぞれ講演があり、有意義な講話を聴講することができました。

（鈴木隆之）



野澤充広分会長



高木麻美氏



後藤治真斗氏



三村貴夫氏

「令和8年度委員会名簿」

協 組 促 進 委 員 会

担 当 副 会 長	荒 井	学	宇	都	宮	土	建	工	業	(株)
委 員 長	阿 久	一	晋	都	宮	豊	建	設	業	(株)
副 委 員 長	千 原	信	ア	豊	千	マ	建	設	業	(株)
委 員	入 江	貢	(株)	ズ	入	原	総	建	業	(株)
	矢 田	賢	矢	田	田	建	設	業	(株)	(株)
	渡 仲	一	陽	元	西	建	設	業	(株)	(株)
	小 邊	克	高	全	全	工	土	建	業	(株)
	古 出	芳	古	橋	橋	建	設	業	(株)	(株)
	柴 橋	重	柴	田	田	地	工	業	(株)	(株)
	菊 井	高	(株)	菊	陸	設	業	(株)	(株)	(株)
アドバイザー	糸 内	和	栃	舗	建	設	業	(株)	(株)	(株)
	竹	洋	舗	建	設	業	(株)	(株)	(株)	(株)
		俊	舗	建	設	業	(株)	(株)	(株)	(株)
		通	舗	建	設	業	(株)	(株)	(株)	(株)
		智	舗	建	設	業	(株)	(株)	(株)	(株)

建 設 委 員 会

担 当 副 会 長	入 江	誠	大	幹	建	設	(株)
委 員 長	池 戸	一	山	本	建	設	(株)
副 委 員 長	沼 塚	房	(株)	神	吉	工	(株)
委 員	手 沼	之	(株)	長	興	業	(株)
	吉 手	久	(株)	美	設	業	(株)
	手 沼	一	(株)	宮	グ	業	(株)
	福 佐	裕	(株)	エ	ロ	業	(株)
	鳥 鈴	晴	(株)	山	建	業	(株)
	清 竹	勉	(株)	常	水	設	(株)
		介	(株)	清	工	業	(株)
		樹	(株)	水	業	(株)	(株)
		祐	(株)	内	業	(株)	(株)
			(株)	康	業	(株)	(株)

総 務 委 員 会

担 当 副 会 長	渡 邊	幸	雄	中	村	土	建	(株)
委 員 長	鈴 鹿	隆	之	岩	村	建	設	(株)
副 委 員 長	野 鹿	雄	助	野	野	設	業	(株)
委 員	石 伸	規	規	小	中	興	業	(株)
	高 靖	行	行	熊	高	田	商	(株)
	熊 浩	治	治	正	熊	本	設	(株)
	船 正	正	正	三	正	建	業	(株)
	福 嘉	貴	貴	日	日	興	業	(株)
アドバイザー	岩 原	正	樹	岩	原	産	業	(株)

安 全 委 員 会

担 当 副 会 長	渡 邊	眞	幸	渡	辺	建	設	(株)
委 員 長	庭 小	宏	隆	(株)	庭	野	組	(株)
副 委 員 長	増 亀	真	一	(株)	小	川	組	(株)
委 員	和 高	勝	明	(株)	増	設	業	(株)
	仙 石	和	守	(株)	見	興	業	(株)
	佐 中	義	幸	(株)	東	工	業	(株)
	津 野	時	輝	(株)	井	機	業	(株)
	野 増	博	彦	(株)	江	ソ	設	(株)
		智	之	(株)	石	建	業	(株)
			崇	(株)	堀	設	業	(株)
			哲	(株)	ユ	土	業	(株)
			行	(株)	津	木	業	(株)
			達	(株)	野	設	業	(株)
				(株)	田	業	業	(株)
				(株)	工	設	業	(株)
				(株)	務	業	業	(株)



2026.6.3 水

令和8年度通常総会

宇都宮建設業青年の会は令和8年6月3日、ホテルニューイタヤにおいて、令和8年度通常総会を開催しました。総会では、古橋幹事長の進行のもと、令和7年度事業経過報告並びに収支決算報告、令和8年度事業計画案並びに収支予算案について審議され、原案どおり承認されました。

冒頭の挨拶では、増渕会長が、令和7年度に実施した献血活動、若手技術者意見交換会、宇都宮城址まつりへの参画、建FES GO!への協力、宇都宮マラソン大会のコース設営、宇都宮市役所との意見交換会、衆議院選挙応援、宇都宮工業高校出前講座など、多岐にわたる事業について触れ、「地域貢献事業、担い手育成事業、建設業PR事業

を継続して実施できたのは、会員皆様のご理解とご協力のおかげである」と感謝の言葉を述べました。

続いて役員改選が行われ、福田嘉貴氏〔株〕興建〕を会長とする新

執行部が満場一致で承認されました。福田新会長は、「担い手不足やDX推進など、建設業界は大きな転換期を迎えている。青年の会として、若手ならではの行動力と結束力を生かし、地域社会に貢献できる活動を推進していきたい」と述べ、会員相互の連携強化を呼びかけました。

(菊池俊也)

令和8年度 宇都宮建設業青年の会 役員名簿

会 長	福 田 嘉 貴	[株] 興 建
副 会 長	中 島 崇	[ミユキ建設(株)]
同 幹 事 長 兼 計 幹 事	古 橋 和 樹	[古 橋 土 建 (株)]
	轟 昂 洋	[日 豊 工 業 (株)]
	小 出 高 幸	[高 全 工 業 (有)]
同	柴 田 洋 輔	[柴 田 建 設 (株)]
会 計 監 査	津 野 田 哲	[株] 津 野 田 土 木
同	増 渕 勝 明	[株] 増 渕 組
計 8 名		

新 入 会 員

石 田 浩 章	[株] 庭 野 建 設
上 野 友 嗣	[上 陽 工 場 (株)]



2026.2.26 木

宇都宮工業高等学校出前講座

令和8年2月26日、宇都宮建設業青年の会は宇都宮工業高等学校にて出前講座を開催しました。本事業は、担い手不足が課題となっている建設業界において、地域の学生に地元建設業の魅力や役割を知ってもらうことを目的に実施したものです。

午前中は現場監督の仕事内容について座学を行い、安全管理や工程管理など、工事を進めるうえで重要となる業務について説明しました。また、各業者で活躍する若手監督との座談会も実施し、仕事のやりがいや建設業を選んだ理由などを直接聞いていただきました。学生からは多くの質問が寄せられ、建設業への理解を深める機会となりました。

午後は建築デザイン科と環境土木科に分かれ、それぞれ現場見学を行いました。建築現場では施工の流れや管理業務について、土木現場では地域インフラを支える工事について学んでもらい、実際の現場ならではの迫力や責任感を体感していただきました。

今回の出前講座を通じて、地元建設業者の仕事や魅力を知っていただく貴重な機会となりました。今後も地域の未来を支える担い手確保に向け、継続して活動を行ってまいります。

(轟 昂洋)



現場見学



座談会

2026.3.28(土)

3環状12放射道路の概成記念式典

令和8年3月28日に「3環状12放射道路の概成記念式典」が開催されました。今回開通したのは県庁前通りの亀の甲坂と裁判所前の材木町通りを結ぶ延長約320mの区間です。この区間の開通によって都心環状線、内環状線、外環状線の3環状線と国道119号線を含む12放射道路がつながりました。佐藤栄一市長は式辞で「構想から40年を経てつながったこれらの道路が、ネットワーク型コンパクトシティの形成をより一層力強く推進するものとする」と述べました。

式典には福田富一知事、佐藤栄一市長、船田元衆議院議員、上野通子参議院議員、関谷暢之県議会議長、笹木和彦国土交通省宇都宮国道事務所長、県議会議員や市議会議員、地元自治会関係者のほか、当協会会員を含

む工事関係者など約70人が出席しました。式典では交通安全祈願、テープカット、くす玉開披、パトカーの先導による通り初めなどが行われました。

(※テープカットの写真は栃木建設新聞様にご提供いただきました。)

(清水一樹)



2025.9.10(水)

一級河川田川 岩曾調節池整備工事完成式

令和7年9月10日、岩曾調節池整備工事安全連絡協議会主催による一級河川田川 岩曾調節池整備工事完成式が挙行されました。

河内庁舎5階大会議室で行われた完成式では、工事安全連絡協議会の増淵会長が式辞を述べたのち、出席者全員で浸水被害の防止と安全を祈願し、沼田邦彦県土整備委員長、堀良昭人県議会議員、小野和憲県土整備部長並びに川上治美宇都宮市建設部流域治水・インフラ維持管理担当参事の来賓方々がそれぞれ祝辞を述べられ、最後に高山誠県土整備部参事兼宇都宮土木事務所長が工事概要の説明を行い、滞りなく式典が終了しました。

その後、岩曾調節池周囲堤の現地において、雨のなか安全連絡協議会会長をはじめ、来賓の方や地元自治会長の総勢10名での記念碑除幕式が執り行われました。

(渡辺真幸)



宇建協会員の皆様の安全・安心をお手伝いします



山本損保 プロ保険サービス

〒320-0056 宇都宮市戸祭2-11-39 (文星女子高交差点角)
TEL: 028-625-5555 FAX: 028-624-9630

編集後記

新緑が気持ちよい季節になりました。春先から暑い日が続いていて、これから来る夏への対策を早めに取りなければと考えております。

都心環状線が全線開通しました。宇都宮市が約40年前に構想した「3環状12放射道路」。通行距離はおおよそ7kmで県庁前通り、JR宇都宮駅東側、いちよう通りなどをめぐる道です。

2022年度に着工し、2026年3月28日に開通することができました。

子どものころから慣れ親しんだ「亀の甲坂」。あの独創的なデザインは幼心に魅力的に見えました。

古くも懐かしい住宅街エリア、乗り合いバスも通る狭隘な清住町通り、建物が壊されさみしさも感じますが、消えゆく街並みは新しく姿を変え、交通の円滑化、駅西エリアのLRT延伸に向けた開発、渋滞緩和、観光地大谷エリアへの集客など、まだまだ生まれ変わるこれからの宇都宮市に期待したいと思います。

(零 謙一)

けんせつ
宇都宮

■1981年7月創刊
■2026年6月25日発行
■発行：一般社団法人宇都宮建設業協会
■会長：野澤 充広

■編集：総務委員長 渡辺 真幸
■TEL: 028-636-5221
■URL: <https://ukenkyo.org/>
■E-mail: ukenkyo@ukenkyo.org

■印刷所：藤崎印刷株式会社
■TEL: 028-633-4530
■E-mail: fff@olive.ocn.ne.jp

